

魅力ある活動で仲間の輪を広げよう

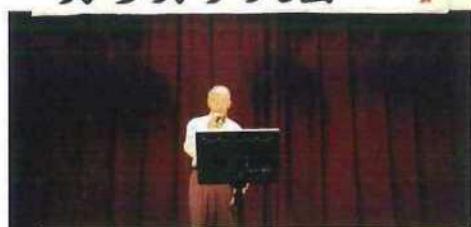
ゆうゆう甲賀

2014.8 第 19 号

発行者：ゆうゆう甲賀クラブ TEL：0748-62-6842 FAX：0748-62-6096
〒528-0051 滋賀県甲賀市水口町北内貴307番地 老人福祉センター碧水荘内



ゆうゆう甲賀 クラブ 信楽支部
カラオケ大会 お楽しみ会



カラオケ大会で熱唱
(ゆうゆう甲賀クラブ 信楽支部)



グラウンドゴルフ大会
(ゆうゆう水口クラブ)

市・支部の活動



体力測定で自分の体力を知
ろう (ゆうゆう甲賀クラブ
土山支部連合会)



ニュースポーツ教室で
ディスクゴルフを楽しむ
(ゆうゆう甲賀支部連合会)

健康の基本は、やはり食事でし
ょう。毎日の食事に手を抜かない
ようにして出来るだけ粗食を基本
とする事です。深酒や喫煙をやめ、
運動を習慣づけ、家庭で作つた料
理を食べ、出来る限り自分の事は
自分ですると言う強固な意志が必
要だと思います。

今年の高齢者が3000万人を超
え、今後75歳以上の人口が急激な増加
が予想される中、住み慣れた地域
で健やかに暮らし、社会の一員と
して活躍出来る環境を作り上げて
いくことがますます重要です。

他人に迷惑をかけないよう日日
刻々、そうやって自分に合った生
き方を創出していく事が健康寿命
を培う事になり、社会貢献につな
がり、地域づくりに邁進する事が
出来るでしょう。



健康を保つことを任務にする



ゆうゆう甲賀クラブ
会長
堤 英隆

やあ、やつ



甲賀市長
中嶋 武嗣

ここに広報「ゆうゆう甲賀」が発刊されますこと、平素、会員の皆様には、市政全般にわたり、格別のご支援、ご厚情を賜つておられますことに心からお礼申しあげます。

ここに広報「ゆうゆう甲賀」が発刊されますこと、心からお喜び申しあげます。

さて、多くの実績を積み重ねて来られたゆうゆう甲賀クラブの皆様には、「健康、友愛、奉仕」の三大運動の推進を基本に、いきいきと暮らせるための仲間づくりや社会奉仕活動にご貢献いただいております。



組みをいただき、さらに魅力ある活動の輪を広げられますことにご期待申しあげます。

甲賀市としましても、長寿であることを喜び合える安全で安心なまちづくりに向けた確実な歩みを進めており、高齢者の安全についても様々な角度から検証しながら、危険を取り除くための対策を進めてまいりたいと考えております。

結びに、ゆうゆう甲賀クラブの更なるご発展と、会員皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申しあげます。

監事(甲賀)	理事(信楽)	理事(甲南)	理事(土山)	理事(水口)	副会長(女性部長)	副会長(文化部長)	副会長(体育部長)	副会長(交通安全)	副会長(奉仕部長)	副会長(広報部長)	会長
田中光一郎	奥村正彦	田中富一郎	安田西澤	松本幸一郎	神山佐平	岡田泰治	福田洋輔	岡田益文	小島永和	鈴木ヨシ子	堤英隆
郎一臣夫	僚正彰	富彌初	澤幸	佐平次	本治	田丸	田彌	益伴	和生	八郎	中森良彦
音雄	彰	幸	松	本	神	岡	福	田	泰	高野	吉川
男	彰	幸	佐	佐	山	田	永	田	廣	永	隆
郎	彰	一	平	次	本	田	彌	益	伴	君	夫
一	彰	臣	一	次	佐	泰	和	文	野	啓	武
臣	彰	夫	臣	治	佐	治	和	益	廣	治	彦
夫	彰	音	音		本		彌	伴	郎		隆
音	彰	雄	雄		佐		生	野	廣		英
雄	彰	雄	雄		本		泰	泰	郎		隆

平成26年度役員
敬称不^同

平成26年度事業の 重点事項・実施計画

だまされないで！

詐欺多発



重点事項

- ①高齢者相互の連帯と仲間づくりの推進
- ②入って楽しい、面白い活動の推進
- ③健康づくり・介護予防・友愛活動の推進
- ④奉仕・ボランティア活動による社会貢献の推進
- ⑤高齢者の交通事故防止活動と安全・安心な街づくりの推進
- ⑥若手リーダーの養成と未加入者の加入促進

〔実施計画〕

- ①クラブの運営
- *総会・指導者研修会の開催
- *役員会の開催
- *市長等との懇談会
- ②研修、学習活動
- *女性リーダー研修会
- *ゆうゆう甲賀塾の開講
- *若手委員会活動
- ③健康づくり活動
- *グラウンドゴルフ大会
- *サークル活動への支援
- ④広報活動
- *広報紙の年2回発行

メッセージ

県内で、警察官を名乗る振り込め詐欺の不審電話が多く発しています。警察がこのような電話をすることはなく、ご注意ください。

現在、主に高齢者を狙った特殊詐欺が多発しています。甲賀市内でも発生しています。特殊詐欺の手口は次から次へと複雑化、巧妙化していますので、十分注意してください。

だまし文句

▽保険金（年金・税金）の還付ができます。

▽レターパック（宅配・郵便）で現金を送つてください。

▽ATMに行つてください。

▽代わりに株（債券・証券）を買って頂きたい。

▽医療費の還付手続きがでまませんか。等等

▽パンフレットが届いていませんか。

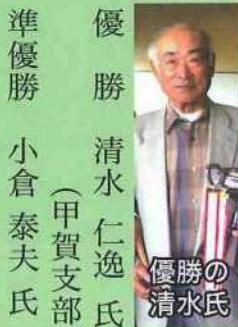
サークルだより

第9回親睦ゴルフ大会



ナイスショット

5月8日、51名が参加して、土山町双鈴コースで、親睦ゴルフ大会を行いました。

優勝 清水 仁逸 氏
(甲賀支部)準優勝 小倉 泰夫 氏
(土山支部)第三位 飯塚 音治 氏
(水口支部)

総会の様子

5/13

総会

指導者研修会開催

碧水ホール

昨年の総会で、規約改正がされ、理事会が議決機関となりました。そのため総会では、事業報告と計画、会計決算と予算及び役員報告がされました。

感謝状贈呈単位クラブ

〔土山支部〕

北西ゆうゆうクラブ

市場老人クラブ

〔甲賀支部〕

大原上田ゆうゆうクラブ

拝坂ねんりんクラブ

〔信楽支部〕

小川福寿会

ゆうゆう甲賀クラブ会長表彰
被表彰者（敬称略）

クラブ育成功労者

小島 隆（水口支部）

奥村 僚一（甲賀支部）

田中 光郎（甲南支部）

正臣（信楽支部）

篤行者

小柳 智男（土山支部）

花束被贈呈者（敬称略）

平成25年叙勲・褒章受章者

西本 恵一（甲南支部）

瀬古 外三（甲賀支部）

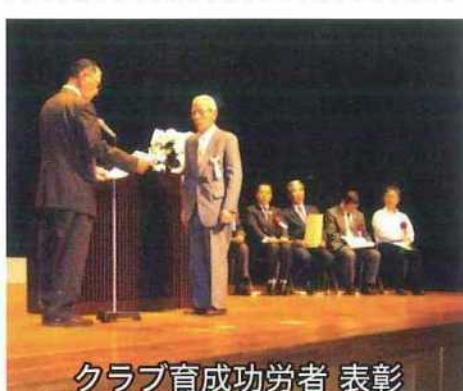
松田 勝征（土山支部）

誠堂先生を迎えて、地域にお

ゆうゆう甲賀クラブの動き

この席で、会員加入増の目標を達成された5単位クラブに感謝状の贈呈がされました。その後、会長表彰と花束贈呈を行いました。

感謝状贈呈単位クラブ



クラブ育成功労者 表彰

7/23

第2講座

生ごみの堆肥化と工場見学

水口テクノス

7/4

第1講座

信楽高原鐵道
復興計画と振興策

共同福祉施設

ゆうゆう甲賀塾を開講する高齢者の役割について研修しました。

「廃プラスチック類の分別」について学んだ後、水口テクノス職員の案内で工場見学をおこないました。



廃プラスチック工場を見学

サークル会員募集中!!

ゆうゆう甲賀クラブには、「ゴルフ」と「ウォーキング」のサークルがあります。現在も随時会員の募集をしていますので多くの皆様のお申込みをお待ちしています。

詳しくは事務局まで
(電話 62-6842)

4月25日、近江八景瀬田・石山ウォークで、建部大社・唐橋・石山寺をめぐりました。

5月20日には、48名が参加して、天空48の城「竹田城跡」山頂天守台見学ウォークを行いました。



石山寺から南郷洗堰ほむけウォーク

支部だより

ゆうゆう水口クラブ

あいこうか市民ホール 周辺の清掃奉仕作業

6月19日、ゆうゆう水口クラブ環境園芸部恒例の公共施設清掃奉仕作業を行いました。

70余名の会員が、早朝8時より、それぞれ草刈機、

バリカン等の道具や発電機まで持込み、皆さんテキパキと手慣れた様子で作業を実施。

テキパキとした作業



草刈り、がんばってます

「月例会」に思う

(環境園芸部長 松下 育夫)

偶数月に開催している月例会。内容的にはあまり変わったものではありませんが、先輩の方達が作りあげてくださったものを継続しています。大変意義のあるものだと、今更ながら思っています。

内容は、朝からグラウン

ドゴルフ、その後会議、そ

して昼食、カラオケとなり

ますが、雑談の中で会員同士の近況等が把握でき、見

守り的な役目もしているよ

うに思われます。また、グ

ラウンドゴルフをされない

当クラブも高齢者が増え、クラブの必要性が益々問われるようと思われ、今後共月例会を継続していくたい

(松尾団地松風会 治武弘司)



月例会、昼食後のカラオケ

きりしたすがすがしい緑の環境に生まれ変わりました。その方たちは2ヶ月に一度みんなと顔を合わすことをお楽しみにされておられるようです。

会員が数人おられます。年振りに元気な声が飛び交い、和藹の中心地好い汗を流しました。

各大会の成績は、北内貴Bチームと貴生川和楽会Cチームの優勝で熱戦の幕を閉じました。

ゲートボールは、個人技(体力と技能)と試合の作戦(知力)によりチーム力が決り、心技体を刺激する試合展開があり、高齢者のみなならず各階層に適したスポーツで、再評価されるべきだと思います。

(松尾団地松風会 治武弘司)



JA元気俱楽部ゲートボール大会開会式

貴生川地区活動 ゲートボールで始動

5月18日と6月17日に、JA元気俱楽部及びけんしん杯ゲートボール大会が開催されました。昨年の台風18号で大損傷したコートが整備された柏川ゲートボーラー



子ども達と田植え



子ども達にあいさつ

さて、いざ田植えになると、子ども達は田圃に入ることが出来ずもたもたし、冷たい泥でテンヤワンヤの準備をして下さいました。参加の皆さんも感謝していました。

伴谷小学校で 田植えサポート

(貴生川地区 倉田 紘一郎)

平成26年5月9日に、伴谷小学校運動場横の学校田で、5年生70名・先生5名・各単位クラブ会長・有志のみなさんとで餅米を植えまし

お昼前には、あいこうか市民ホール・水口図書館・碧水ホールの周りが、すっ

大騒ぎ。私たちも子どもの頃を思い出し、懐かしい手植えを教えながら楽しいひと時を過ごしました。

子ども達にも感謝です。

(伴谷地区 高野修)

ゆうゆう甲賀クラブ 土山支部連合会

一泊研修旅行で 学んだこと

土山支部文化部長
青木洋八



264名の大宴会

山室堂雪壁観光を旅のシナリオとして考えてみました。

太郎天然温泉を、お食事は富山湾の食材を、眺望は立

お湯は100%掛け流し金太郎天然温泉を、お食事は富山湾の食材を、眺望は立

日本ユネスコ未来遺産に登録されている布橋灌頂会は、布橋の下を流れる姥堂川を三途の川に見立てて、布橋はこの世とあの世の境界と考えられ、白装束を身にまとい目隠しして朱色の橋に敷かれた三本の白い布の上を称名響く中、布橋を渡り閻魔堂で念佛を唱え再び布橋へ無事に渡り切ると、死後に極楽浄土に至ると今に継承されている儀式です。

土山学区女性部からの雑巾やタオルのプレゼント

女性部会員のみなさんから21年間の長期に亘り物品寄付をしてもらっています。今年度は雑巾312枚、タオル104枚の寄贈があ

りました。土山学区の医療機関や教育機関・福祉施設に少しでもお役に立てればと思う気持ち

26年度6月 雜巾寄贈先

贈り先	雑巾	タオル
うだ医院	30	0
社協	20	30
土山中学校	50	0
土山にこにこ園	50	0
中西医院	30	0
エーデル土山	30	0
木や	30	0
土山小学校	30	0
合計	300	30



高齢者の料理教室

名した事と組長さんの勧誘が功を奏し、17名の会員さんの加入を見ました。

バス7台、264名の参 加協力を得て、無事に研修旅行を終えることが出来ました。皆様のご協力のお陰と深く感謝申し上げます。

プランは、満足のいくおもてなしを目標に、見所として、古都金沢の兼六園を、

これは地域の絆の深さと、楽しそうに井戸端会議が原因だと思います。又、当地域では、「ふれあい」として、高齢者を対象とした毎月の料理教室に加え、健康づく

く。北西ゆうゆうクラブと改名した事と組長さんの勧誘が功を奏し、17名の会員さんの加入を見ました。

サロンに集まるう

北西ゆうゆうクラブ
福原かずゑ

咲くや鮎河 桜祭りを振り返って

福寿会
小倉卯一



盛大な桜祭り

今年の桜祭りは4月12日～13日の2日間で、両日共晴天に恵まれ、花見客も過去最高の人出で賑わいました。又、夜には1週間ライトアップで夜桜を楽しんでいただけ、盛大な桜祭りを無事終えることが出来ました。今後の課題は、駐車場不足の解消です。皆様に満足のいく桜祭りとなるよう、更に一丸となつて取り組んでいきたいと思います。

で別表の所へ持参しました。「雑巾は何枚あってもうれしいですわ」と土山中学校の三好教頭先生のお言葉をいただきました。各施設の皆様からも喜んでいただきました。



ふれあい・支えあい

黄瀬喜楽会
大西安雄

人との出会いやふれあいの機会が少ない高齢者のふれあいの場づくりとして、去る6月14日、黄瀬交流館でカラオケの会を呼びかけました。

歌うの大好きな人、聴くのが好きな人、歌は苦手だがおしゃべり大好きな人、会員の年齢に達していない人等20余名の方が参加してくれました。

6名の新会員を迎える

東部長寿会
安田彰夫

今後も地域内のつながりや、支えあい、介護予防のためにも続けていきたいと思います。



カラオケでふれあい

したが、うち長期入院や病気療養中死去等で、平成26年4月をもって退会されました。

そのため、役員・各組長さんを通じ、特に70歳台の方々を中心に勧誘に廻つて廻りの人々を愛し、いたいた結果、6名の新会員様を迎えることができ、前年度と同数の36名に至りました。

恒例の親睦旅行

小川福寿会
村木忠道

当クラブでは、今年は日和山温泉に行きました。

新名神・中国自動車道・



親睦旅行で記念撮影

しあわせ

手のとどく所に
幸せがある

悔いのない人生を送りたい
80代の婆(アヤ)の夢である
(多羅尾寿会 久保田利昭)

3年前に夫に別れ気がし
んでいるが自分をも愛する
事にあると思う



過去の事など忘れ
前向きに現在有意義に
生きる事だと思う

遊人亭だん平さんの落語



ウグイスが訪れて来た

私の耳元で今きたよと
呼んでくれる感じがした

日の経つ早さは 見てる間
さりし日は遠ざかっていく

寒い寒いと言つてゐるが
早や春がやつて來た
洗濯をしていると
裏山で ウグイスが
楽しそうな声で
ホウホケキヨと

4月1日

(畠深交会 乾りさ)

寿会発足より半世紀

多羅尾寿会
久保田利昭

4月13日、草の根ハウス
で第51回総会を開催して、
本年度事業計画・予算等を
ご承認いただきました。

その後、余興として地元
出身の芸人、遊人亭だん平



甲南支部延寿会

自然環境保持の奉仕作業

杉谷延寿クラブ
神山佐平次

杉谷地域は、自然豊かな特に水にめぐまれた所であり、自然景観の維持保全に



草刈り整備作業

と、年3回（6月に2回と9月）自然公園、

自然歩道の草刈り整備作業を行っています。

特に自然公園内には、杉谷の地名の由来にかかる一本杉があり、優美な姿をしています。杉谷のシンボルとして、これからも維持保全に努めてまいります。



子どもと一緒にいも苗植え

5月15日、上野川千歳クラブと下野川延寿会は、甲南保育園の子ども達と世代間交流を行いました。保育園の「こころ育て」「触れ合い」を狙いとした事業。

今回は、さつまいもの苗等を、園内の畑と一緒に植えようというものです。子ども達は、マルチの貼られた畠に、もみじのような手

さつまいも植えで 世代間交流

下野川延寿会門

くなり感謝し、奉仕作業を終りました。

等。植えつけの後は水遣り。11月には、「焼きいもパ

ーティ」による世代間交流が予定されており、かわいい子ども達が頬張る姿を彷彿させる和やかな取り組みとなりました。

株の草花に彩られた場内を2時間30分にわたり個個に散策。入場ゲート前で記念

区民運動広場と県道柑子塩野線隣接貯水槽及び交差点付近2か所の清掃作業。それに、奉公山で前期末記念植樹時伐採の後始末作業の計3か所と定めました。

浜名湖花博へ 日帰り旅行

希望ヶ丘自治会高齢部
高伊藤忠雄

希望ヶ丘自治会高齢部の日帰り研修旅行は、5月13日、「浜名湖花博2014」に33名が参加しました。

定刻8時30分に、近江鉄道の観光バスは草の根ハウスを出発。新名神甲南インターから入り、東名阪・東名高速を経由して、浜松西インターで降り、昼食のレストランに10時50分頃到着。

その後、うなぎパイの製造工場を見学して、各自土産物を購入。帰路の車内は、ビンゴゲームやクイズなどで過ごし、17時40分頃無事帰着しました。



入場ゲート前で記念撮影

奉仕作業

竜法師いきいきクラブ
田代豊嗣



作業は全員の協力で順調に推移

この作業で草木等の散在ゴミが大量に見込まれたため、事前に甲南第一地域民センターへ作業場所を地図で説明、相談の上、甲南不燃物処理場へ持ち込む申請可をして、作業は6月21日午前8時半より開始しました。

浜名湖名産の「うなぎ釜たきめし」料理で、早めの食事を済ませました。

研修のメイン「浜名湖花博2014」（花と緑の祭典）会場は広大な敷地面積で、日本各地から訪れた大勢の人で賑わっていました。

も参加は自由で、安全第一を基本としています。

この作業で草木等の散在ゴミが大量に見込まれたため、事前に甲南第一地域民センターへ作業場所を地図で説明、相談の上、甲南不燃物処理場へ持ち込む申請可をして、作業は6月21日午前8時半より開始しました。



作業は全員の協力で順調に推移

この作業で草木等の散在ゴミが大量に見込まれたため、事前に甲南第一地域民センターへ作業場所を地図で説明、相談の上、甲南不燃物処理場へ持ち込む申請可をして、作業は6月21日午前8時半より開始しました。

甲賀支部連合会 「総会・文化活動発表会」開催

5月23日、甲賀町農村環境改善センターで、来賓2名・3名の顧問のご臨席のもと、「平成26年度総会」及び「文化活動発表会」を開催しました。



自らが、心身共に充実した豊かな日々を送ることはもとより、地域を豊かにする活動にもご尽力される会員方々のご活躍の一端をご披露願いました。

「郷土史会」の藤村稔会長には、「甲賀の文化・文化財」と題して、ご講演を頂きました。

私達は、日頃何気なく見過ごしがちな貴重な文化財の価値を改めて知ることができ、身近に感じることができました。

甲賀歌謡友の会



また、「甲賀歌謡友の会」には、昨年音響設備の一部不具合でご迷惑をお掛けしました。

「平成26年度活動方針・事業計画」及び「各部の主要活動内容」並びに「予算」の説明がなされ、会員皆様に對し活動の協力を要請し、新年度のスタートとなりました。

なお、総会後、「文化活動発表会」を開催しました。

いざれも、出演者の方々の素晴らしい熱演に日々活動の成果の結晶だと改めて感動と元気を頂きました。

介護予防活動支援事業 独自の取り組みで再継続

平成24年度以降、県補助

事業として、介護予防活動

支援事業が3年間限定で実

施されてきましたが、その範囲・対象が限定的なため、当支部として、この事業に準じた独自の取り組みを、甲賀地域社会福祉協議会の支援のもと、本年度も継続事業として取り組むことになりました。

それは、健康づくりの一環としてのニュースポーツ用具（作製に参加の単位クラブ設置用を含む）の作製教室の開校です。

24年度は、9台の手作り輪投げセットを、25年度は、8台の「ヒットだ・ターゲット」を、26年度は、「スカットボール」の十数台の作製を計画し、地域での活用や交流スポーツ大会での競技種目への採用を計画しています。

「作る喜び」・「使つて顶く喜び」と同時に、健康わりや情景を映し出し、人の

随想

希望のあしたへ 滝ゆうゆうクラブ 片岡やすの

私のトレードマークになつた車椅子、一番の必需品。仕事はできない、趣味も続けられない。「できる事つて何、早く気付け」と鳴る鐘にやつと氣付いたある日のひらめき。「有りがたい、話ができる。これでお役に立てるなら」「やる気だぜ。車椅子でもステージに立てよう」と思い立つたら歌探し、ながらも、どのジャンルにも首を突っ込んだ。

歌はその時代背景・移り変る。大勢の人の中でたとえ一人であれ、歌から何かを感じてもらえたとCDやカセットテープをお願いして、ひとり練習を始めた。



新たな体験、スカットボール

編集後記

大切な財産を狙つた特殊詐欺が多発しています。十分注意をして下さい。

本紙発行のため、ご投稿頂きました皆様、ありがとうございました。今後とも会員皆様のご支援とご愛読の程をお願い申し上げます。

会員の皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げ後記とします。

(ゆうゆう甲賀クラブ 広報部一同)